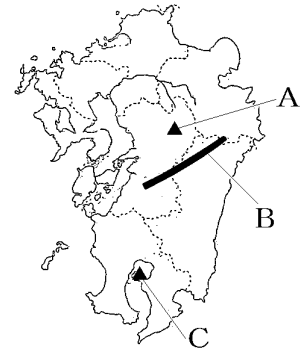


第 11 章	社会(地理)	名前:	日 付	No.01
	九州地方			

[問題 1]

次の各問いに答えよ。

- (1) 右の地図中の A の山の名前を書け。
- (2) A の山では、火山の噴火で火山灰や溶岩が吹き出したあとがくぼんでできた地形が見られる。このような地形を何というか。
- (3) B の山地の名前を書け。
- (4) C の山の名前を書け。
- (5) 鹿児島県など九州南部には、C などの噴火によってできた火山の噴出物が積み重なった地層が広がっている。これを何というか。
- (6) 火山活動による恵みといえるものを次から 2 つ選べ。

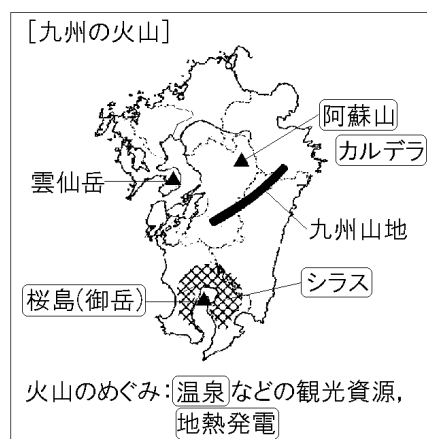


[地震 温泉 火力発電 地熱発電]

[解答欄]

(1) 阿蘇山	(2) カルデラ	(3) 九州山地	(4) 桜島(御岳)
(5) シラス	(6) 温泉、地熱発電		

[解説]



九州は「火の島」ともよばれるほど火山が多い。阿蘇山には噴火のあとで中央部が落ち込んでできたくぼ地がある。このようにしてできたくぼ地をカルデラという。(地下にあったマグマが一度に大量に出たときに、マグマがあった部分にできた空洞を埋めるために、その上部が陥没してできたと考えられる。)阿蘇山のカルデラの規模は世界有数である。阿蘇山の南には、けわしい九州山地の山々がちなっている。

桜島(御岳)を取り囲む鹿児島湾(錦江湾)は、カルデラに海水が入ってできた湾である。桜島はもともと島であったが、1914 年の大爆発で流れ出た溶岩で、対岸の大隅半島とつながった。九州の南部には、このような火山活動にともなう噴出物が長い年月を経て積み重なって生まれたシラスとよばれる水持ちの悪い地層が広がっている。九州には、阿蘇山や桜島のほかにも、雲仙岳やくじゅう連山などの火山が存在する。これらの火山は、さまざまな災害を引き起こす一方で、温泉などの観光資源や地熱発電などのめぐみももたらしてきた。湧出量が日本一の大分県の別府温泉では、古くから温泉が保養や観光に利用されている。また、大分県には八丁原など多くの地熱発電所がある。

[問題 2]

次の文の①～④に適語を入れよ。

九州地方には火山が多い。阿蘇山には世界有数の(①)という地形が見られる。九州南部には火山灰が積もってできた(②)台地が広がっている。火山は時として大きな災害を引き起こす反面、景観の美しさや温泉は重要な観光資源となっている。湧出量が日本一の大分県の(③)温泉では、古くから温泉が保養や観光に利用されてきた。また、そのエネルギーは(④)発電として利用されている。

[解答欄]

① カルデラ	② シラス	③ 別府	④ 地熱
--------	-------	------	------

[問題 3]

次の各問いに答えよ。

(1) 阿蘇山には、噴火による陥没でできた大きなくぼ地が見られる。このような地形を何というか。

(2) 九州地方で火山灰がもっとも多く降り積もっている県を次の[]から選べ。

[福岡県 熊本県 鹿児島県 大分県]

(3) 九州は火山が多い。火山のめぐみを利用した取り組みを2つ答えよ。

[解答欄]

(1) カルデラ	(2) 鹿児島県	(3) 温泉、地熱発電
----------	----------	-------------

[問題 4]

右図の◆はある自然エネルギーを利用した発電所である。

①発電名と、②自然エネルギー名をそれぞれ答えよ。

[解答欄]

① 地熱発電	② 地熱
--------	------

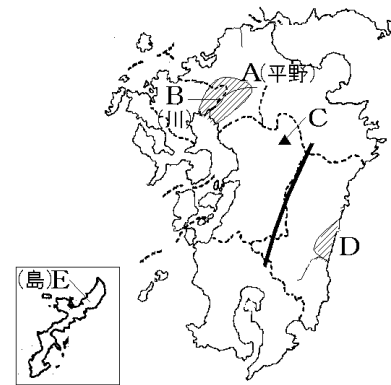


[問題 5]

九州地方の自然環境について、A～E の説明文を参考に、
下の[]からそれぞれ地形名を選べ。

- A 九州地方を代表する米の産地。
B 有明海にそそぐ九州最長の川。
C 巨大なカルデラをもつ火山。
D 野菜の促成栽培がさかんな平野。
E 琉球王国が栄えた島。

[筑紫平野 宮崎平野 筑後川 阿蘇山 沖縄島 桜島]



[解答欄]

A 筑紫平野	B 筑後川	C 阿蘇山	D 宮崎平野
E 沖縄島			

[解説]

	A 関門海峡 B 筑紫山地 C 筑後川 D 筑紫平野 E 阿蘇山 F 有明海 G 雲仙岳 H 九州山地 I 宮崎平野 J 桜島(御岳) K 屋久島 L 沖縄島	M 黒潮(日本海流) N 対馬海流

[問題 6]

右の略地図の A の島には、樹齢 1000 年以上の杉もあり、
垂直分布では亜熱帯植物から冷帯植物まで見られる。

- (1) A の島の名称を書け。
(2) A の島は 1993 年に何に登録されたか。

[解答欄]

(1) 屋久島	(2) 世界自然遺産
---------	------------



[問題 7]

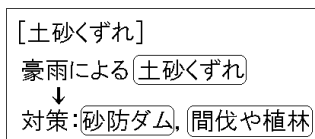
次の①は正しい選択肢を選び、②～④はあてはまる語句を答えよ。

火山が多い九州の多くの地域には、水がしみこみ①(やす／にく)く、もろい性質の地層が広がっている。豪雨が続くと、斜面はくずれやすくなり、(②)くずれを引き起こすことがある。そこで、これらの地域では、河川の上流に土砂や木の流出を防ぐ(③)を建設している。また、間伐や(④)をおこなうなど、山林に計画的に人の手を入れることによって、森の保水力を高める取り組みも展開されている。

[解答欄]

①やす	②土砂	③砂防ダム	④植林
-----	-----	-------	-----

[解説]



火山が多い九州の多くの地域には、**水がしみこみやすく、もろい火山性の地層**が広がっている。

台風や梅雨前線の影響で豪雨が続くと、斜面はくずれやすくなり、**土砂くずれ**を引き起こすことがある。

そこで、これらの地域では、河川の上流に土砂や木の流出を防ぐ**砂防ダム**を建設している。

また、**間伐や植林**をおこなうなど、山林に計画的に人の手を入れることによって、森の保水力を高めて土砂災害を防ぐ取り組みも展開されている。(間伐は樹木の生育を促すために、劣った樹木を間引くための伐採である。間伐を行わないと、細く弱い木が林立して、日光が下まで届かなくなり、下草が生えなくなるため保水力が低下し、ちょっとした風雨で木は倒れ、表土が流出しやすくなる。)